

平成 27 年 度
事 業 報 告 書

一般財団法人 阪大微生物病研究会

一般財団法人 阪大微生物病研究会 平成27年度 事業報告

平成27年度事業については、事業計画に則り、学術助成事業、研究事業、検査事業及びワクチン事業を以下のとおり実施した。

I. 学術助成事業

1. 大阪大学微生物病研究所へ助成を行った
2. 大阪大学及びその他当会に関連のある大学、研究機関へ助成を行った。
3. 国内及び海外からの研究者へ谷口奨学金を交付した。
4. 医学・生物学に関係のある学会、シンポジウム並びに講演会等へ助成を行った。
5. 海外におけるワクチン研究開発に関する指導並びに国際機関等が行う施策活動へ支援し協力した。

II. 研究事業

1. ワクチンに関する研究開発を実施した。
2. 外部の研究機関及び企業等と共同研究を実施した。
3. BIKEN 次世代ワクチン開発研究センターにおける研究を開始し、併せて大阪大学との協働研究所「BIKEN 次世代ワクチン協働研究所」に参画した。尚、本センターにおいて実施する次世代ワクチンの研究開発事業は、関西イノベーション国際戦略総合特区の事業認定を受けている。
4. 各種ワクチンの有効性・安全性等の情報の収集、解析及び提供を実施した。
5. ワクチン抗原について、外部の研究機関と共同で国際特許出願した。

Ⅲ. 検査事業

1. 各自治体や医療機関で実施される健康診断や臨床検査を通じて、健康増進の普及活動と微生物病の予防・治療に寄与し、地域の公衆衛生の向上に貢献した。
2. 文部科学省大学改革推進事業「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」に参画し、癌診断の担い手である細胞検査士の資格取得に必要な実践的な技術研修を通じて、医療人材の育成に寄与した。
3. 様々な細菌性感染症および子宮頸がんの原因とされている HPV(ヒトパピローマウイルス)に対応するため、新たな技術開発へ取り組み、この技術の普及を通して感染症の予防と子宮頸がんの早期発見に寄与した。

Ⅳ. ワクチン事業（その他事業）

1. 人体用ワクチン並びに動物用（魚病）ワクチン等、生物学的製剤及び生物活性物質を製造し、国内外へ供給した。
 - 1) 人体用ワクチン
インフルエンザワクチン、日本脳炎ワクチン、麻しん風しん混合ワクチン、水痘ワクチン、百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン、ポリオワクチン原液等を製造供給した。
 - 2) 動物用（魚病）ワクチン
イリド不活化ワクチン、イリド・レンサ・ビブリオ混合不活化ワクチンを製造供給した。
 - 3) 国家備蓄用プレパンデミック沈降インフルエンザワクチン（H5N1株）の原液製造を行った。
2. 瀬戸センターにおける生産施設の整備を実施した。
 - 1) 製剤製造施設において、インフルエンザワクチンの充填・包装を開始した。
 - 2) 品質管理棟の建設を決定した。
3. インドネシア国ビオファルマ生物製剤公社及び中国上海生物製品研究所へのワクチン製造技術指導を行った。
4. 工場見学の実施、ワクチン広報誌の発行等により、市民への啓発活動を実施した。

VI. その他、法人情報

1. 「内部統制システム整備の基本方針」※を一部改正した。

※「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第90条第4項第5号」及び「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第14条」に基づく、「理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他業務の適正を確保するための体制」

2. 観音寺研究所 八幡地区 厚生棟が竣工した。

3. 観音寺研究所 瀬戸センターが、緑化優良工場として、日本緑化センター会長賞を受賞した。